

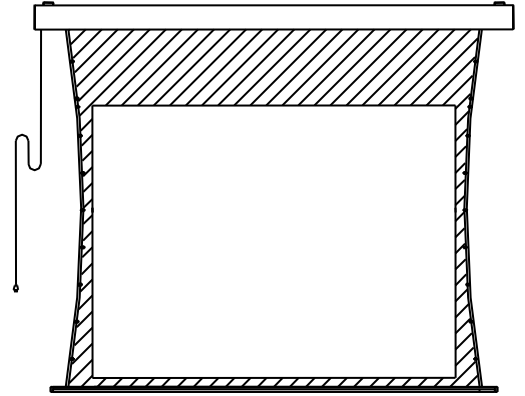
取扱説明書

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の取り付けについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、コンクリートに設置するときは取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては、販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この取扱説明書をお客様へお渡しください。



端子台タイプの場合コンセントは付属していません。

SZP-*****-***1/P セレクション

もくじ

安全上のご注意	2~3
付属品の確認	4
取扱上のご注意	5
製品の構成と配線	5
リモコン送信機の準備	6
赤外線リモコンの使用法	6
壁埋込スイッチの使用法	7
映写位置について	7
メンテナンスについて	8
特徴説明	8
FAQ (よくある質問)	9
オプションのご紹介	10
Mem	11
保証について	12

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



設置作業は必ず二人以上の作業者で行う

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

長期使用により設置場所の強度が不足すると本体が落下してけがの原因となります。



発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源プラグを抜く

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。

- 使用を中止し、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご相談ください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・発熱・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



電源プラグのほこりなどは定期的にとる

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



異物(金属片・水・液体)が本機の内部に入った場合は、使用を中止し、電源プラグを抜く

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



長期間使用しないときは電源プラグを抜く

漏電により、火災の原因になることがあります。

警告



製品及び部品の分解や修理・改造をしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。
● 修理は、取扱店または当社までご相談ください。



スクリーンにぶら下がったり、物を掛けたりしない

本機の破損の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



雷が鳴ったら電源プラグに触れない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



電源ケーブルや電源プラグを破損するようなことはしない

感電・ショート・火災の原因となり、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



ストーブなど熱源の近くで使用しない

スクリーンは火気に弱いので、焼損や火災の原因となり大変危険です。



スクリーンを無理に引き出さない

本機の破損や落下の原因となり大変危険です。

注意



使用後は必ずスクリーンをケースに収納する

長時間引き出したままにすると、スクリーン生地品質低下の原因となります。



本機の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かない

本機や置いたものが破損する原因になります。



スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

映写効果を損なうだけでなく、破損の原因になります。



サイドテンション機構の紐を無理に引っ張ったり、刃物を近づけない。

サイドテンション機構の効果を損なうだけでなく、破損の原因になります。



高温になる環境で使用しない。

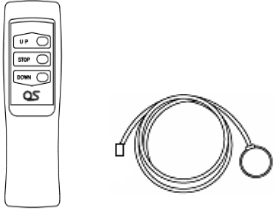
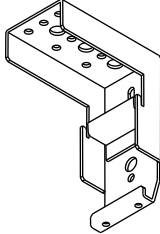
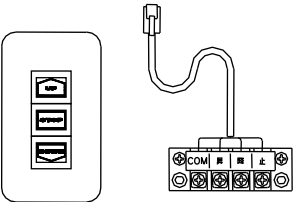



特殊な生地を使用しており映写効果を損なう場合があります。常温でご使用ください。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

付属品の確認

■ご使用前に必ず確認してください。

・選択した操作方法によって付属品が異なります。

操作方法	その他付属品ねじ類
<p>R : 赤外線リモコンの場合</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・リモコン送信機 ×1 ・赤外線受光部 ×1 ・乾電池(単4形) ×2 ・粘着パッド(予備) ×1 	<p>スライディングブラケット</p>  ×2
<p>W : 壁埋込スイッチの場合</p>  <p>※端子台タイプを選択の場合は中継ボックスは付属されておりません。</p> <p style="text-align: center;">中継ボックス</p> <p>埋込スイッチ</p>	<p>ねじA 十字穴付き トラスタッピンねじ (4×40) ×6</p>  <p>ねじB 十字穴付き トラスタッピンねじ (4×12) ×4</p> 
<p>S : 赤外線リモコン+壁埋込スイッチの場合</p>  <p>リモコン送信機</p> <p>赤外線受光部</p> <p>埋込スイッチ</p> <p>中継ボックス</p> <p>※端子台タイプを選択の場合は中継ボックスは付属されておりません。</p>	

取扱い上のご注意

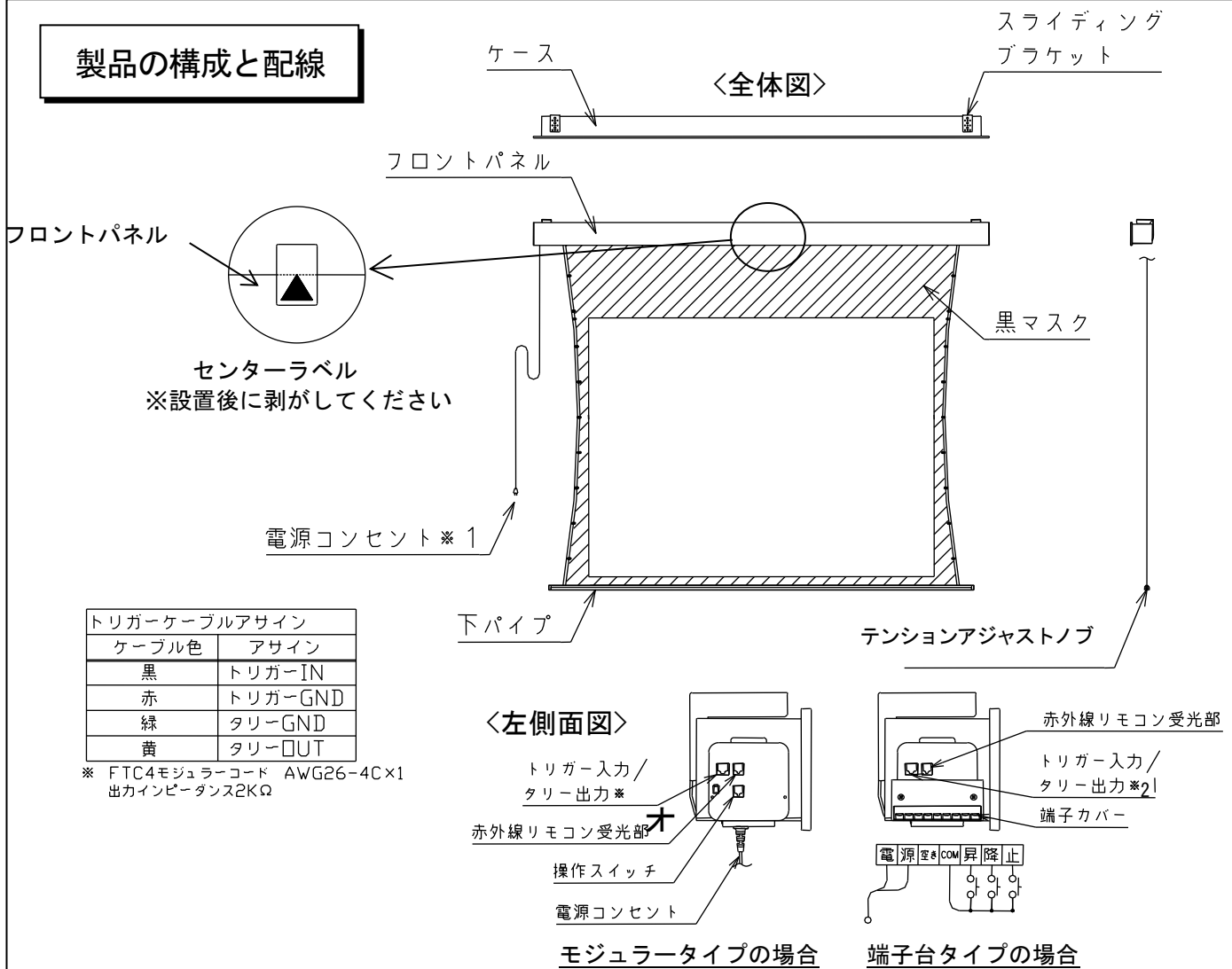


注意

スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないでください。映写効果を損なう原因になり

- この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。
 - スクリーン表面には手を触れないでください。
 - スクリーン表面に文字や絵を書いたりしないでください。
 - 硬いものでスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
 - 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。
- スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。臭いが強い場合はスクリーンをお使いにならない時にも、スクリーンを引き出した状態で継続して換気をおこなってください。
- スクリーン昇降時には、次の点にご注意ください。
 - 連続して昇降動作を行うと、モーターの加熱防止装置が働いて停止します。この場合は冷却のためしばらく放置(10~20分)してから操作してください。(※故障ではありません)

製品の構成と配線



主材質：アルミニウム(フロントパネル、ケース、ローラー)/スチール(ケースキャップ他)/樹脂(キャップ類(ABS)、その他部品類(POM、PC))

※1 端子台タイプの場合、電源コンセントは付属されておられません。

※2 トリガー入力とは、主にトリガー(OUT 端子:DC12V)を持つプロジェクターとの連動に対応したものです。タリ-出力は、スクリーンが動作中に5Vを出力し、システムコントローラーなどで動作中の表示が可能です。

リモコン送信機の準備

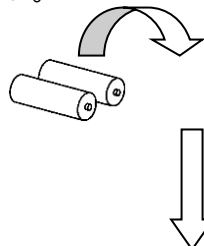
リモコン送信機の裏ボタンを引き抜き、乾電池(単4形)2本を入れてください。

乾電池についてのお願い

- 信号が届きにくくなった場合は2本とも新しい乾電池と交換してください。
- 液漏れによる故障をさけるため、長期間ご使用にならないときは乾電池を全部取り出してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。

乾電池(単4形)

+・-を正しく入れてください。



リモコンを赤外線受光部の方向に向けて操作してください。

受光部正面 : 13m以下

上下左右 10° : 7m以下

リモコン送信機についてのお願い

- 落としたり、投げたり、水等がかかったりすると故障の原因になりますので、リモコン送信機は大切に扱ってください。
- 赤外線受光部に向けて操作してください。

赤外線リモコンの使用方法

■ スクリーンを上げるとき

リモコン送信機の〔UP■〕ボタンを押してください。
スクリーンが収納されて、自動的に止まります。

■ スクリーンの動作を途中で止めるとき

リモコン送信機の〔STOP■〕ボタンを押してください。
ボタンを押した位置で止まります。

■ スクリーンを下げるとき

リモコン送信機の〔DOWN■〕ボタンを押してください。
スクリーンが所定の位置まで下降し、自動的に止まります。



UP ボタン
(スクリーンが上がります。)

STOP ボタン
(スクリーンの動作がとまります。)

DOWN ボタン
(スクリーンが下がります。)

壁埋込スイッチの使用方法

■ スクリーンを上げるとき

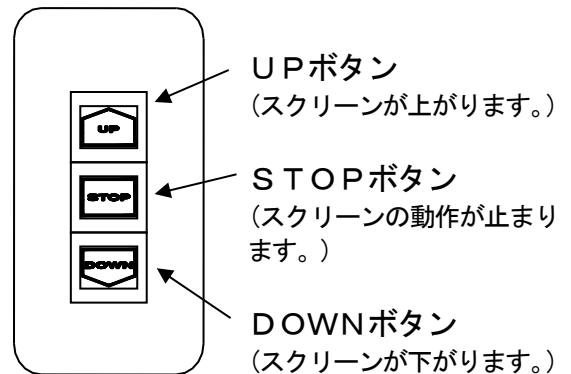
埋込みスイッチの〔UP■〕ボタンを押してください。
スクリーンが収納されて、自動的に止まります。

■ スクリーンの動作を途中で止めるとき

埋込みスイッチの〔STOP■〕ボタンを押してください。
ボタンを押した位置で止まります。

■ スクリーンを下げるとき

埋込みスイッチの〔DOWN■〕ボタンを押してください。
スクリーンが所定の位置まで下降し、自動的に止



スクリーンの映写位置について

本スクリーンは、映写面のより均一な平面性を実現する機能を最大限に発揮するため、工場出荷時に設定済みの下限自動停止位置まで幕面を降ろして利用することを推奨しています。

幕面を途中で停止した状態でご使用されても安全上の問題はありませんが、平面性の機能が十分に発揮できませんのでご注意ください。

メンテナンスについて

● スクリーン生地交換について

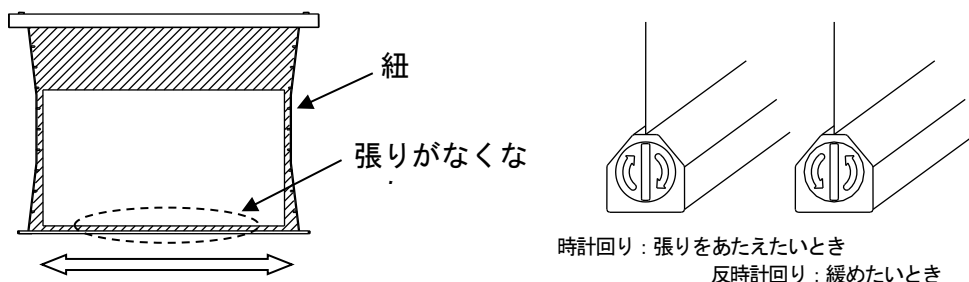
- ・ 本機はスクリーン生地が傷んだ際、スクリーン生地のみを交換することができます。
- ・ スクリーン生地交換については、販売店又はテクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。
- ・ 詳細な交換方法は、交換用スクリーンに付属の説明書を参照ください。

■ 特徴説明

① 下パイプ付近の張りが無くなった場合は、テンションアジャストノブで平面調整ができます。

- ・ 調整は時計回り、反時計回りとも3回程度にしてください。
注意：回しすぎると平面性を損なう恐れがあります。
- ・ 張りをあたえすぎた場合は、調整ノブを反時計回りにまわし張りを緩めてください。2~3日張りを緩めた後再度平面調整をおこなってください。

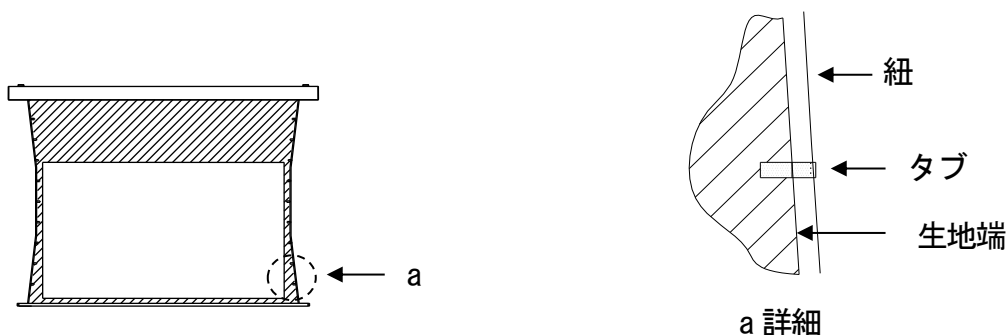
※注意※ テンションアジャストノブは紐を引っ張るものではありません。



② 左右の紐とタブは生地端の反りを防止しています。

- ・ 左右方向への張り（紐）は工場出荷時に設定されています（調整不要）。

※注意※ 故意に紐を引っ張ると平面性阻害の原因になります。



FAQ(よくある質問)

症状	チェック	処置
スクリーン映写面が斜めになる	スクリーンは水平に取り付けられていますか？	もう一度取付位置を確認してください。
	サイドテンションは左右均等にテンションがかかっていますか？	販売店または、テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。
スクリーンが動作しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	AC100V のコンセントに電源プラグを差し込んでください。
	リモコン送信機は赤外線受光部に向けて操作していますか？	リモコン送信機を本体の赤外線受光部に向けて操作してください。
	リモコン送信機と赤外線受光部の間に障害物はありませんか？	障害物を取り除く、または赤外線受光部の取り付け位置を変えてください。
	日光やインバーターの照明の光を赤外線受光部が受けていませんか？	赤外線受光部の位置を変えてください。
	リモコン送信機の乾電池が消耗していませんか？	乾電池を2本とも新しいものに交換して下さい。(単4形)
	モーターの加熱防止装置が働いて停止していませんか？	モーターの冷却のためしばらく放置してから操作してください。(10～20分)
	受光部コードを延長していませんか？	受光部コードを延長すると、ノイズの影響を受けやすくなります。また本製品、部品の加工及び改造は禁止しており、保証の対象外となりますのでご注意ください。
	収納状態で映写位置が記憶されていませんか？	記憶位置を解除する必要があります。販売店または、テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。
紐が切れた・抜けた	紐を故意に引っ張っていませんか？	紐を故意に引っ張らないでください。破損した場合、販売店または、テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

オプションのご紹介

ブラケット
オプション

サイドブラケット
(S-M2)

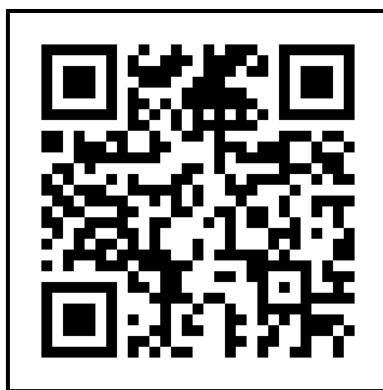
回路ボックス 種類	モジュラータイプの場合	端子台タイプの場合
操作リモコン (スイッチ) オプション	赤外線リモコン (S-R1)	赤外線リモコン (S-R1)
	壁埋込スイッチ (S-R2)	一連用壁埋込スイッチ (S-R3)

■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはテクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

Memo

製品保証内容は以下の QR コード及び、
URL より WEB サイトにてご確認いただけます。
<https://www.os-prod.com/products/warranty/>



製造販売元 株式会社 オーエスエム

連絡先:株式会社オーエス テクニカルサポートセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

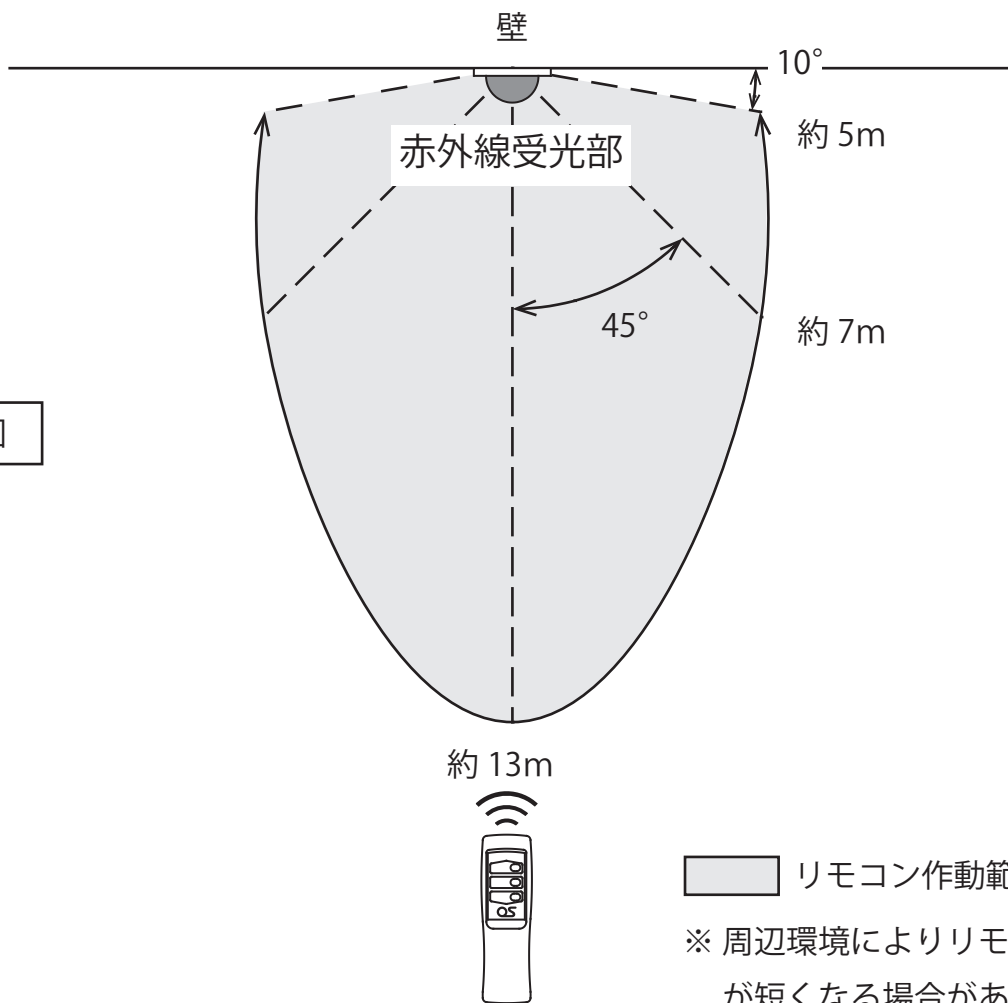
TEL:0120-465-040 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~17:50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail : info@os-worldwide.com

【補足資料】 リモコンの作動範囲について

平面図



側面図

